

京都環境賞選考部会における京都環境賞受賞候補者の選定

京都環境賞は、地球温暖化の防止、生物多様性の保全や循環型社会の形成をはじめとした環境保全に貢献する活動を実践している団体等を表彰することにより、環境に関する市民の関心を高め、様々な実践活動の更なる推進を図るために、平成15年度に創設した。

受賞者の決定に当たり、京都環境賞選考部会（以下「部会」という。）において、応募者から受賞候補者を選定している。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、「ウィズコロナ時代に暮らしの中でできる環境にいいこと」をテーマに、環境保全と感染防止を両立させるアイデアや提案等を募集した。

1 令和2年度（第18回）の実施状況

(1) 募集期間：令和2年7月22日（水）～10月21日（水）

(2) 応募件数：180件

(3) 部会の開催

ア 開催日：令和2年12月15日（火）

イ 議 題：令和2年度 京都環境賞受賞候補者の選定について
（令和2年度の受賞者は資料8－2のとおり）

2 今後の実施予定

コロナ禍においても環境保全活動が実践されている状況を踏まえ、例年と同様に、環境保全活動を実践している個人、団体を募集し、部会において受賞候補者を選定する。

<令和3年度（第19回）京都環境賞>

募集期間：令和3年6月1日（火）～8月31日（火）